

平成28年1月29日開催

# 教育委員会会議録

福知山市教育委員会

1 開会の日時 平成28年1月29日(金)  
午後1時30分

2 閉会の日時 平成28年1月29日(金)  
午後2時07分

3 招集の場所 ハピネスふくちやま 会議室1

4 出席委員の氏名 倉橋 徳彦  
塩見 佳扶子  
大槻 豊子  
荒木 徳尚

5 福知山市教育委員会会議規則第4条により列席したもの

教 育 部 長	池 田 聡
教 育 委 員 会 事 務 局 理 事	中 川 清 人
次 長 兼 教 育 総 務 課 長	芦 田 誠
教 育 総 務 課 参 事	藤 田 一 樹
次 長 兼 学 校 教 育 課	眞 下 誠
学 校 教 育 課 参 事	一 戸 香 里
学 校 教 育 課 総 括 指 導 主 事	端 野 学
次 長 兼 生 涯 学 習 課 長	崎 山 正 人
生 涯 学 習 課 参 事	横 山 尚 子
中 央 公 民 館 長	植 村 孝 子

6 傍聴者数 1人

7 福知山市教育委員会会議規則第15条による会議録作成者

次 長 兼 教 育 総 務 課 長 芦 田 誠

8 議事及び議題

別添のとおり

9 質問討議の概要

別紙会議録のとおり

10 決議事項

議第30号 原案どおり可決、承認

福知山市教育委員会会議規則第15条により署名する者

平成 年 月 日

福知山市教育委員会 委員長 .....

福知山市教育委員会 委員 .....

福知山市教育委員会 委員 .....

福知山市教育委員会 委員 .....

教育委員会会議録調製者 教育部長 .....

# 教育委員会会議録

## 1. 開会

倉橋委員長が開会を宣告。

瀬田眞澄教育委員におかれましては、一身上の都合により平成27年12月31日付で教育委員を退職されました。新たな委員が任命されますまで、4人で執り行っておりますので、よろしくお願いいたします。

## 2. 前回会議録の承認

12月25日に開催しました教育委員会会議録について、出席委員全員異議なく、承認されました。

## 3. 教育長報告の要旨

荒木教育長から以下の報告がありました。

### ①「福知山市就学指導委員会」の名称変更について

就学基準に該当する障害のある子ども達の就学を考えていく機関として「福知山市就学指導委員会」があります。この名称を「福知山市教育支援委員会」に変更することについてお話をします。

変更するためには福知山市就学指導委員会に関する要綱の改正などが必要になりますが、まず、「福知山市教育支援委員会」に改称する理由について触れますと、お手元の資料に中央教育審議会の初等中等教育部会のなかで話し合われてきた「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進（報告）概要」のなかの『（2）就学先決定の仕組み』を抜粋して掲載しておりますが、ここには、この機関が就学先を決めるだけでなくその後も一貫して支援をしていく役割を果たすことが重要であることが示され、名称を変更することが適当であると記されています。まずそのためには、福知山市の就学指導委員会が資料にある（ア）から（キ）までにあげられた機能を果たしているかどうかを見定めることが必要であるという思いから、本市においては、就学指導委員会本部役員会を開き、（ア）から（キ）の機能を有しているかどうかを検討して名称変更をするかどうかを決めることとしました。そして、話し合いのもと、これらの機能を果たしていることから平成28年4月1日から「教育支援委員会」の名称に変更するという方向でまとめられました。今後、所要の条例や要綱の改正手続きを経て、改称していくこととなります。

### ②「平成29年度文教施策と予算に関する要望」について

国への要望を行うにあたり、毎年、この時期に綿密な要望がまとめられますが、その方法として京都府市町村教育委員連合会からの要望を全国市町村教育委員連合会がまとめ、国へ要望をしていくものと、京都府都市教育長協議会からの要望を全国都市教育長協議会がまとめて要望を行う2つの方法で行っております。本市においても現在、各担当課で要望の検討をすすめております。

昨年要望しましたことは、教育委員会の充実や初等中等教育の振興、学校施設等の整備促進、社会体育・スポーツの活性化及びスポーツ施設の整備等、文化財の保護、文化芸術の振興、東日本大震災及び原発事故による放射線対策などに関する内容でありました。

倉橋委員長 教育長から2点、報告をいただきました。御質問、御意見はありませんか。

塩見委員 ①の報告に関し、名称の変更は、好ましいことであると思われました。というのは、4月から施行される障害者差別解消法において「合理的配慮」という言葉がありますが、人々の様々なあり方を互いに認め合える社会の実現に向けて、障害のある人の立場から支援していけるように名称のみならず本市は中身についても検討し拡充することを考えていただいていますので、この変更に変更は異論はありません。

倉橋委員長 他にありませんか。

全委員 特になし。

倉橋委員長 では、次に議題へ移ります。

#### 4. 議事

##### (1) 議第30号(平成28年度社会教育の重点について)

崎山次長兼生涯学習課長

前回の教育委員会議で御指摘いただいたことを中心に説明いたします。

まず、開いていただいたところの右側にある重点項目の3番目ですが、「・・・児童クラブの充実を図る」とし、文言の整理をいたしました。

さらに開いていただいて、左のページの『1. 生涯学習の推進』の1つ目について、前回の会議で若者の参画の促進という絞り込んだ表現に対して御指摘がありましたので、自治会や公民館活動など、広範に地域の方々との関わりを示す表現に整理いたしました。次に「共に幸せを生きる社会の実現」のところですが、『1. 人権教育の推進』の4つめのところで、人権学習の拠点として教育委員会の所管する施設を中心に学習をすすめていく文言に整理いたしました。同じページの『2. 障害者教育の推進』のところで、障害者の表記については、本市においてはこの漢字表記であることからこの漢字表記といたします。つづいて横のページの「家庭・地域社会の教育力の向上」のところでは、『2. 青少年健全育成の推進』のところで、前回はこちらを『青少年教育の推進』にしておりました。しかしながら、青少年教育は誰が誰に教育をしていくのかということを変更して考えますとこの表現は適当でないと思われますので、『青少年健全育成の推進』に文言を整理いたしました。

全体については、表紙の背景部をカラーにして出来るだけ手に取っていただけるようにと工夫をいたしました。

印刷数は1,300部で、配布先は行政機関、学校、公民館等の社会教育の関係団体です。

倉橋委員長 前回の会議で出た意見等を踏まえ整理され、提案していただきましたが、このことについて質問はありますか。

塩見委員 このカラー刷りの原稿をみて、まず「手にとりたい」、また「開いて読みたい」と思わせられる表紙で、とても良いものが出来ていると思いました。さらに、載せられた写真も状況がよく分かる温かみのあるものだと感じました。また、読みやすい文言に整理されていると思いました。

倉橋委員長 他にありませんか。

荒木教育長 ここまでに仕上げてきた過程は大事にしていきたいと思えます。  
ところで、配布していくのにこの印刷数で足りるのですか。

崎山次長兼生涯学習課長 問題はありません。

倉橋委員長 他にありませんか。

全委員 特になし。

倉橋委員長 それでは、議第30号について決議をさせていただきます。

全委員 異議なし。

倉橋委員長 それでは、異議はないので、可決承認いたします。  
次に報告・説明事項に移ります。

## 5. 教育委員会 報告・説明事項について

### (1) 後援申請の承認結果について

由里教育総務課係長 ～資料に基づき報告～

No. 7 6 第45回京都新聞「お話を絵にする」コンクール 作品展

No. 7 7 第1回小学生五色百人一首福知山プレ大会

No. 7 8 第25回文協フェスティバル

No. 7 9 福知山東ライオンズクラブ杯第24回日本海高校ソフトテニス大会

倉橋委員長 後援承認について、質問はありますか。

全委員 特になし

## 6. 閉会

倉橋委員長が閉会を宣言。